

- **お薬は原則お預かりできません。**

投薬は医療行為となるため、原則的には行うことができません。医師が保育園でお薬を飲ませる必要があるとした場合のみとさせていただきます。

医師に相談すれば「朝・夕」などに処方調整をしてもらえますので、相談してみてください。

市販薬についてはお預かりをしていません。

★慢性的疾患（てんかん、内分泌疾患、心臓疾患など）の治療のために継続的な内服が必要な場合には、ご相談ください。

- **お薬の効果が続いている間は登園を控えてください。**

「解熱剤」「制吐剤」「下痢止め」など症状を抑えるお薬を使用している場合は、最後の使用から36時間以上経過してからの登園をお願いします。（薬の効果が切れ、24時間は健康に過ごせたことが確認できてから）

- **頭をぶつけたなど気になる怪我についてはお知らせください。**

転んで頭や歯をぶつけた怪我は後から症状が出ることもありますので、必ずお知らせください。また、頭をぶつけた場合、重篤な症状が出やすい24時間はおうちで様子をみていただくようお願いしています。

- **「絆創膏」「かゆみ止め（ムヒ）」「ワセリン」を使用することがあります。**

お子様が転んで怪我をした場合などには応急処置を行っています。その際に絆創膏やワセリンを使用することがあります。また、虫刺されにムヒを使用することがまれにあります。ご使用になりたくない場合には事前にお申し出ください。

病児保育・病後児保育のご案内

お子様がご病気でも、お仕事をお休みできない場合もあるかと思います。そのような場合に利用できる施設のご案内です。事前の申し込みが必要となりますが、必要時にはご検討ください。

- **緊急連絡先が変更となる場合にはお知らせください。**

入園時にお預かりしている緊急連絡先が変更となる場合や、仕事の都合でその日は連絡先を変更したい場合にはお伝えください。

病児保育室：あんず（しみず小児科・内科クリニックに併設） 病後児保育：福生保育園
